

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

SDGsの理念である「誰一人取り残さない」を念頭に、貧困・飢餓・ジェンダー・気候変動・平和など17の目標に寄り添う企業として、地域、そして世界の「持続可能な食」に貢献することを目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	カフェ事業において使用する包装材の脱プラスチック化	包装材のプラスチック使用料率 (年間出荷量ベース) 2023年90%→2026年85%
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	廃棄食材(フードロス)の減少	食材廃棄量(年間) 2023年30t→2026年27t
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない採用の実施	採用の人数 2023年 10人 →2026年 14人

<パートナーシップ>

食の安心・安全に向け販売業者である自社と、消費者、原材料生産者との間に信頼関係を構築するとともに、企業内部においても、従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。